地域が元気になる農林漁業とは

岩手志援株式会社
代表 鈴木勝美
http://goodtaste.jp/019/

価値観のシフトが重要

- 食
- お金
- 教育

地方の状況【主観】

- 地域の監視システムが働いている
- 都会に対して負け意識が強い
- 自分たちや仕事そして地域に自信がない
- 支援機関や行政のエリート意識が強い
- 起業しにくい環境
- 被災地はもらい慣れてしまっている
- 議論や衝突を嫌う
- よそ者が活用出来ていない

改善策①

特効薬はないですが・・・

- 手法や、建物・設備ではなく、地域の素晴らしさを認識する事が答え

例えば【盛岡市の場合】

　岩手山の素晴らしさ
　カラスのように白鳥が街中にいる
　盛岡市内まで鮭が遡上して来る
　切り干し大根の美味しさ

○ 主観・客観的な現状把握が必要！

改善策②

出る杭を守り・育てる

- ６次産業化塾の実施

1. 取組を通したヒトづくり
2. 継続的に実施する事による仲間作り
3. 付加価値を高める事が誇りの源泉
4. 販売を通して本当の価値を知る
5. 販売は楽しいという事を知る

改善②

- 出過ぎた杭ではなく、出る杭が大切！

商品開発

販売

ブラッシュアップ

検証

結論

- 地域・自分たちに自信と誇りを持つ
- 豊かさのものさしを議論する
- 実践型の意識改革が大切
- 外部資源の活用
- 消費者の意識改革が必要
- 楽しければ人は集まり後継者も育つ
- ハードからソフトの充実へ

答えは自分たちの中にあるという事に気付く事